

としよだより 6月号

高良小学校

へいわ かんが ～平和について考えよう～



みなさんは6月23日がなんの日か知っていますか？

6月23日は沖縄にとって大切な「慰霊の日」です。沖縄戦で、たくさんの人々の命が奪われました。

「命どう宝」戦争は恐ろしいものです。二度とおこしてはなりません。

戦争のおそろしさ、命の大切さ、そして平和へのねがいをこめて…

図書館では、6月3日(月)～6月28日(金)まで、「戦争・平和」についてのパネルや本を展示します。

へいわ かんが ほん ～平和を考える本～

『つるちゃん』
金城明美作/
絵本『つるちゃん』を出版する会

おきなわであった
ほんとうのおはなし。

『おじいちゃんが孫に語る戦争』
田原総一郎/講談社

『地政学から戦争と平和を考える 国際情勢と領土問題』
国際地政学研究所監修/金の星社/全3巻

国と国の関わり
について知ろう

ほかにもたくさん
あります。
図書館でかりてよ
んでみてね。

『教えて!池上彰さんどうして戦争はなくなるの?地政学で
見る世界』 池上彰/小峰書店/全3巻



としよいいんかい よき ～図書委員会による読み聞かせ～

6月4日の朝会では、図書委員会による絵本の読み聞かせがありましたね。

『世界の難民の子どもたち | 「アフガニスタン」のアリの話』
アンディ・グリーン著/難民を助ける会監修/ゆまに書房

いまなお、増え続けている難民の子どもたち
の様子がわかる本で、全5巻のシリーズにな
っています。他4冊もぜひ読んでみよう!

いま のこ せんそう つめあと ～今も残る戦争の爪痕～

不発弾についての特集・展示を行っています。(6/3～6/28)

戦後、不発弾は沖縄の至る所で見つかっています。

図書委員会では昨年、不発弾の大きさを再現して模型を作りました。今年も展示しています

ので、ぜひご覧下さい。

過去から現在に
繋がっています。
そして未来へ…